

地域教育文化学部

地域教育文化学部は、地域における教育及び健康文化・芸術文化を構成する諸科学の教育・研究を通じて幅広い視野と探究心、豊かな人間性に基づいた責任感と倫理観を持ち、独創性と柔軟性をもって地域課題に取り組み、地域社会の自律的な発展に寄与する実践的な人材の養成を目的とします。

地域教育文化学部の求める学生像及び入学者選抜の基本方針は以下のとおりです。

◆求める学生像（3つのC）

Challenge：広い視野に立って、新しいことに挑戦しようとする意欲のある人

Cooperation：課題に積極的に取り組む行動力、他者を受け入れる包容力、社会性とコミュニケーション能力を備えている人

Contribution：今日的な社会課題とその課題解決に強い関心があり、地域文化の活性化に貢献できる職業に就きたい意欲・情熱を持っている人

◆入学者選抜の基本方針

地域教育文化学部は、地域における教育及び健康文化・芸術文化を構成する諸科学について学び、広い視野と探究心、豊かな人間性に基づいた責任感と倫理観を持って地域の課題に取り組み、地域社会の自律的な発展に寄与する意欲を持った学生を受け入れます。

以上のような観点から、地域教育文化学科の各コースでは、具体的に次のような入学者選抜を実施します。

地域教育文化学科

（児童教育コース）

本コースでは、高等学校までの基礎的な学力・実技能力を身に付けて、学校・地域・家庭の連携と相互信頼関係の必要性を理解し、今日の社会の要請に応える高度な専門性を有する小学校教員を目指す意欲を持った学生を受け入れます。また、小学校教員に加えて、幼児や障がいのある子どもへの適切な指導を行うことのできる教員や、中学校5教科（国語、社会、数学、理科、英語）のいずれかの専門的知識を有する教員になることを希望する学生を受け入れます。

地域教育文化学科・児童教育コースの求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・小学校教員を目指す人
- ・小学校教員免許に加えて、幼稚園、特別支援学校、中学校（国語・社会・数学・理科・英語）、高等学校（国語・地歴・数学・理科・英語）のいずれかの教員免許取得を目指す人
- ・各教科にわたる基礎的な知識と探究心を備えている人
- ・地域社会における教育的支援・援助に対する意欲のある教員を目指す人
- ・子どもを受けとめられる包容力や寛容な心、他者とのコミュニケーション能力や協調性を有する人

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、5教科6科目又は5教科7科目の試験を課し、高校時代の基礎的な学力及び主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を、調査書も参照して総合的に評価します。個別学力検査としては、英語及び総合問題を課します。英語では、本コースの修学に必要な基礎的な学力を検査します。総合問題では、主に資料や文章を与え、基礎的な学力に加えて、内容の理解力と論理的思考力・表現力を総合的に評価します。

一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは、5教科6科目又は5教科7科目の試験を課し、高校時代の基礎的な学力及び主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を、調査書も参照して総合的に評価します。個別学力検査として課す総合問題では、文章を与え、論理的思考力・表現力を総合的に評価します。

学校推薦型選抜 I

推薦書、調査書、志望理由書の書類の他、面接（口頭試問を含みます。）により、地域社会における教育・人間・文化に対する問題意識とその表現力や、コースに関わる基礎的能力（教科に関わる基礎的学力、論理的思考力、判断力、読解力、表現力及びコミュニケーション能力等）、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、学習への意欲、関心及び適性を総合的に評価します。

私費外国人留学生入試

日本の社会に強い関心があり、地域教育や新たな教育的課題に挑戦しようとする意欲、関心、積極性、コミュニケーション能力を持っている人を選抜するため、日本留学試験と面接（口頭試問を含みます。）を課し、基礎的学力、日本語運用能力、コースに関わる基礎的な能力等を総合的に評価します。

（文化創生コース）

本コースは、地域社会の持続可能な発展を「こころ」と「からだ」の両面から支援し、市民の主体的な地域文化創生を支援する意欲を持った学生を受け入れます。そのために、高等学校までの基礎的な学力や、得意分野に関するすぐれた理解・技能を有して、地域文化のコーディネーター・ファシリテーターを目指す意欲を持った学生を受け入れます。

地域教育文化学科・文化創生コースの求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・地域における健康支援や文化的活動に興味や関心のある人
- ・心理学、栄養学、食品学、スポーツ科学等心身の健康に貢献する学問分野に興味や関心のある人
- ・音楽、美術、デザイン等芸術文化に関する分野に興味や関心のある人
- ・保健体育科、音楽科、美術科の中学校・高等学校教員を目指す人

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、5教科6科目又は5教科7科目の試験を課し、基礎的な学力を総合的に評価します。また、調査書により、基礎的な学力に加えて主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価します。個別学力検査としては、英語の試験を課し、考察力・論理的思考力・記述力を総合的に評価します。

一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは、5教科6科目又は5教科7科目の試験を課し、基礎的な学力を総合的に評価します。また、調査書により、基礎的な学力に加えて主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価します。個別学力検査等としては、小論文を課し、基礎的な学力に加えて、内容の理解力、論理的思考力、表現力を総合的に評価します。

学校推薦型選抜 I

推薦書、調査書、志望理由書の書類の他、面接（口頭試問を含みます。）により、①基礎的な学力及び思考力・判断力・表現力、②主体性を持って多様な人々と協働して学ぼうとする態度、③地域貢献に対する姿勢、④新たな課題に挑戦しようとする意欲、⑤コミュニケーション能力、⑥コースに関わる適性等を総合的に評価します。

総合型選抜 I

美術、音楽又はスポーツの分野における勉学を強く希望する者を対象とします。

第1次選抜では、書類選抜により、①基礎的な学力及び思考力・表現力、②高校時代の課外活動の記録、③新たな課題に挑戦しようとする意欲等を総合的に評価します。

第2次選抜では、面接（口頭試問を含みます。）と実技検査（美術・音楽・スポーツから1つを選択します。）により、①思考力・判断力・表現力、②主体性を持って新たな課題に挑戦しようとする態度、③基礎的な実技能力等を総合的に評価します。

総合型選抜Ⅲ

確かな基礎学力を有し、美術、音楽又はスポーツの分野における勉学を強く希望する者を対象とします。美術、音楽、スポーツの各分野における実技能力や文化創生にかかわる資質・適性・将来性と、確かな基礎学力とのバランスを重視した選考を行います。

第1次選抜では、書類選抜により、①基礎的な学力及び思考力・表現力、②高校時代の課外活動の記録、③新たな課題に挑戦しようとする意欲等を総合的に評価します。

第2次選抜では、面接（口頭試問を含みます。）と実技検査（美術・音楽・スポーツから1つを選択します。）により、①思考力・判断力・表現力、②主体性を持って新たな課題に挑戦しようとする態度、③基礎的な実技能力等を総合的に評価します。

上記に加え、確かな基礎学力を評価するために大学入学共通テスト（3教科3科目又は3教科4科目）を課し、①面接、②実技検査、③大学入学共通テストを総合して合否を判定します。

私費外国人留学生入試

日本の社会に強い関心があり、地域における心身の健康の増進や芸術文化の振興について学ぶ意欲と能力を持っている人を選抜するため、日本留学試験と面接（口頭試問を含みます。）を課し、基礎的学力、日本語運用能力、地域文化創生に対する関心や問題意識等を総合的に評価します。